



消費税増税強行NO 10%許さない!

庶民には増税、大企業は減税、社会保障は大改悪

〈「社会保障のため」は大ウソ〉

安倍政権は、「消費税は社会保障のため」と12億円も血税を使って大宣伝。しかし、社会保障は、医療、介護、年金、保育など、軒並み大改悪。賃金も年金も減っているときに合わせて10兆円もの負担をかければ、経済の底が抜けます。

5%に上げたときは9兆円の負担増でした。国民の年収は、今より70万円も高く、景気もよかったのに一気に落ち込み、結局、税収全体も減りました。

消費税導入からの24年間で、264兆円も払ってきたが、一方で大企業減税は同じ時期に246兆円。消費税は大企業減税の穴埋めでした。今回も、復興特別法人税の前倒し廃止など大企業には優遇です。

〈国民の力で止めよう 10%増税〉

日本の消費税は、5%でも国税に占める割合は22.7%。税率が20%以上のイギリスやスウェーデンと変わりません。食料品や生活必需品にもかかるから、所得の低い人ほど重い税金です。

やるべきは、賃上げで国民の購買力を高め、景気を回復させることです。「10%増税」などでもない。元に戻せ!の声をあげましょう。



8%増税が強行された4月1日の抗議宣伝。「黙っていたら10%!」と呼びかけると、署名をしていく方も増えました。



3月23日の「県民大集会」には2300人が参加。「消費増税やめよ」と天神までデモ行進。

第28回 震災救援バザー

とき 4月29日(火)
14:00 ~ 15:00
ところ 徳力団地集会所



3月のバザーの収益は、16300円でした。ご協力ありがとうございました。毎月の「季節のリース」も好評です。(写真は、リース作成の下原さんと)

4月も上記日程で取り組みます。お誘い合わせてご来場ください。

始めます!

小倉南無料塾

テスト勉強、宿題のわからないところなど、ボランティアの先生とつしよに、楽しく勉強します。退職教員もスタッフです。小中学生を対象に、週1回の予定です。参加したいという方、お気軽に事務所まで連絡ください。

開校式

4月24日(木)18時~
たかせ菜穂子事務所
(毎週木曜日 予定)

スタッフ 生徒募集!

つれづれに

◆川内原発が再稼働の突破口にされそうな状況のなか、金曜行動で署名の数が増えました。安倍政権の悪政ストップの声が大きく広がるよう、全力でがんばります。

◆増税と負担増は、まじめにつましく暮らしてきた庶民を直撃します。あきらめず、政治の大本を変えましょう。

◆3月は、生活相談も急増しました。夜、わたくしの自宅前で2時間も待っていたという人も。「生活できず、死ぬことばかり考えていました。共産党に相談したらといわれ、以前もらった名刺を頼りに勇気を出して訪ねてきました。」と。

◆今年の桜は見事でした。事務所近くの志井川沿いの桜は菜の花とのコントラストも美しく、連日カメラを持っていった方にぎわっていました。しかし、政治の春は遠のくばかり。

「3月31日をもって閉店いたします」の貼り紙に胸が痛みます。

たかせ藤子の
ワンポイント

これでいいのか？福岡県政④

県民86万人の請願をほったらかし

自公民「オール与党」は、この3年間、原発、医療、教育、福祉などの願いを託した県民86万人分の請願署名を、まともに審議もせず、「継続審査」のまま、「たなざらし」にしています。

30人以下学級、私学助成拡充をはじめとする「ゆきとどいた教育を求める請願」は、99年に55万筆が県議会に提出され、その後も毎年25万~40万筆が提出されています。累計では、400万筆を超える県民の切実な願いの詰まった署名です。

ところが、文教委委員会における審議は、委員長が「いかがいしましょうか」といい、委員が「継続」といえば、それで継続審査に決まるという、まったくお粗末なものです。

県民の声がしっかり届く県議会に変えていきましょう。



たかせ予定候補は、議員になる前も、議員の時も、今も、「ゆきとどいた教育署名」の先頭にたっています

切実な請願が「たなざらし」

「看護師を増やすために安全・安心の看護実現を求める請願」

「玄海原発2・3号機再稼働停止と1号機廃炉についての請願」

「教育格差をなくし、子どもたちに行き届いた教育を求める請願」

下曽根駅、城野駅に続き、安部山公園駅のバリアフリー化へ

＜住民のみなさんの声で、安部山公園駅改善が予算化＞

「JR安部山公園にもエレベーターを」は、地域のみなさんの切実な要望です。日本共産党も実現のため、署名などに取り組んできました。やない議員をはじめ、議会でも多くの議員がとりあげ、昨年12月議会で、市長はバリアフリー化の方向を示しました。

JR九州は駅舎内のエレベーターの設置、国土交通省は跨線橋の歩道の拡幅と安部山交差点入口から跨線橋までの歩道の整備、市は国道10号の跨線橋と駅南北それぞれの平面道路とをつなぐエレベーター2か所の設置を行う予定です。

今年の予算にはJR九州がおこなう駅舎内のバリアフリー化整備補助金と北九州市が行う道路のバリアフリー化整備にそれぞれ1000万円を計上しています。

一刻も早い完成のために、ひきつづきがんばります。



JR安部山公園駅のエレベーター設置運動を行ってきたやない市議とたかせ予定候補



エレベーターが設置され、道路整備と合わせ、改善が進むJR城野駅



エレベーター、エスカレーター設置で喜ばれているJR下曽根駅

JR下曽根駅、JR城野駅のエレベーター設置のため、やない議員、藤沢議員、たかせ元県議を先頭に、請願署名に取り組み、バリアフリー化を実現してきました。

城野駅南側の遅れていた道路拡幅工事も住民のみなさんとの運動で実現し、駅周辺の改善も進んでいます。